

岩手県上閉伊郡大槌町

源水地区防災計画

～犠牲者を一人も出さないために～

令和6年1月

源水自治会

目次

P 1	はじめに（地区防災計画策定にあたって）
P 2	1. 源水地区の特徴
P 3	2. 地区内で想定される災害の種類
P 4	3. 緊急時の対応（1）地震・津波編
P 5	3. 緊急時の対応 地震・津波編マップ
P 6	3. 緊急時の対応（2）大雨編
P 7	3. 緊急時の対応 大雨編マップ
P 8	4. 日頃からの備え（事前の対策について）
P 9	5. 自治会活動①
P 10	5. 自治会活動②
P 11	おわりに

【資料編】

●班配置図

●組織図

●[指定緊急避難場所]三陸沿岸道路小鍬第2トンネル電気室管理用スペース
防災備蓄倉庫物品一覧表

はじめに（地区防災計画策定にあたって）

2011年3月11日、東日本大震災から12年の月日が経過しました。

以前、私たちが住んでいた「源水地区」は、まさにこの地区の名前のごとく「水の源」であり、湧水がわき、希少動物である「イトヨ」の生息地でもあり、遠い昔は、桜並木の公園、釣り堀などがあり、大変にぎわっておりました。

そして、大槌町立大槌中学校が隣接し、子どもたちの声も聞こえる地域でした。

しかし、少子高齢化が進み、自治会活動もなかなか困難な時期を迎えておりました。

東日本大震災の際は、地域のほとんどの家が大規模半壊や全壊となり、それぞれが、どこに避難したのか、生死もわからず、不安な毎日を過ごしました。

自治会では、自主防災組織が結成されて間もないころの震災であり、本格的な組織化もないままであったことなど、今、振り返ると後悔することが多々ありました。

今般の源水地区防災計画は、今後、このような惨事に遭わないためにも、日頃から住民一人ひとりが正しい防災意識を持ち、正しく行動をすることで、「一人も犠牲者を出さないための」源水地区防災計画を作成することとしました。

地区防災計画を基本として、自助（一人ひとりが自ら取り組む）内容を確認しあい、更に共助（自治会を中心に、地域や身近にいる人同士が助け合う）の気持ちを持ち合うことで、多くの命が助かり、3.11の教訓を次世代に継承していくことに繋がると考えます。

日頃から地区行事などを通して、顔の見える関係性を構築し、いざというときに助け合う住み良い地域づくりを目指し、共に皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

源水自治会
会長 越田由美子

1. 源水地区の特徴

(1) 地区の範囲

大槌町大槌第 14 地割、大槌第 16 地割 34～39 番

(2) 地区の社会特性

- 人口 世帯数約 107 世帯（※源水自治会・令和5年4月時点）
- 地区内の主要施設
 - ・災害公営住宅（源水町営住宅、県営屋敷前アパート）
 - ・大槌消防署
 - ・大槌町消防団消防会館
 - ・大槌川さけ・ます人工孵化場
 - ・さくらこども園
- 公共交通機関
町民バス交通区間（源水バス停）
- イトヨの生息地

(3) 地区の災害リスク

- 河川
大槌川、源水川、大ケロ川に隣接する地区のため、大雨による洪水のリスクがある。
- 山間部
山に囲まれた地形のため、土砂災害や山林火災のリスクがある。
- 津波
東日本大震災津波による浸水実績がある。

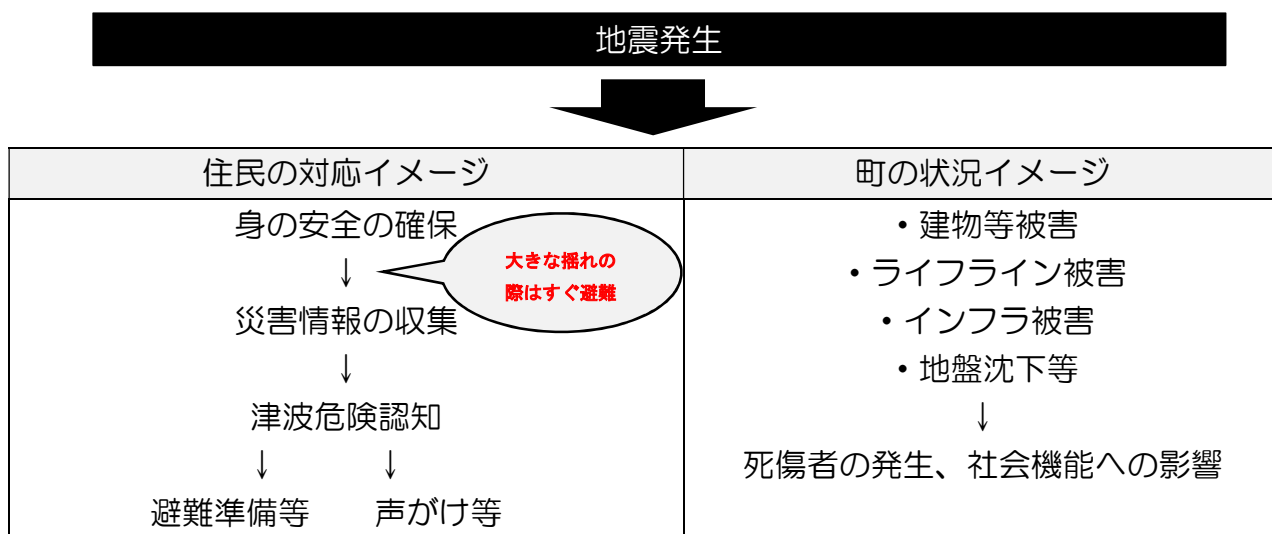
2. 地区内で想定される災害の種類

災害種別	発生頻度	発生時期	想定	対策
地震	中	通年	岩手県地震・津波被害想定調査（令和4年9月公表）による市町村別の最大震度は、大槌町で「震度6強」を想定している。（日本海溝モデル・東北地方太平洋沖地震）	<ul style="list-style-type: none"> ●地震発生時 身の安全を守る ●地震発生前 家庭内の安全確認 転倒落下対策 非常持ち出し品の確認
津波	小	通年	<ul style="list-style-type: none"> ●想定される津波発生の種類 ①沿岸部で発生した地震に伴う津波 ②遠地地震に伴う津波 ③海底火山の噴火に伴う津波 ●想定される津波の高さ 令和4年3月に岩手県が公表した最大クラスの津波浸水想定で、源水地区で最大約10メートルの浸水となっている。	<ul style="list-style-type: none"> ●津波発生時 身の安全を守る 高台への避難 ●津波発生前 緊急避難場所の確認 避難ルートの確認 ハザードマップの確認 非常持ち出し品の確認
大雨 (暴風)	大	6～10月	<ul style="list-style-type: none"> ●想定される大雨の種類 ①台風 ②積乱雲発達に伴う豪雨 ③前線・低気圧 ●洪水浸水想定 地区内の深いところで5～10メートル	地震・津波と違い、「事前予測が可能な災害」であることから、避難する場所や持ち出し品などを予め確認し、災害が起こる前に余裕を持った行動を取る。
大雪 (暴風雪)	中	12～3月	●大雪に伴い想定される被害 停電、交通マヒ、通行止め	
火災	小	通年	山林火災に伴う延焼など	火災発生地域から遠く離れた場所へ速やかに避難する。
その他 (テロ攻撃等)	小	通年	ミサイル攻撃など	<ul style="list-style-type: none"> ●建物外 近くの建物などに速やかに避難する。 ●建物内 窓から離れた場所に速やかに移動する。

3. 緊急時の対応

(1) 地震・津波編

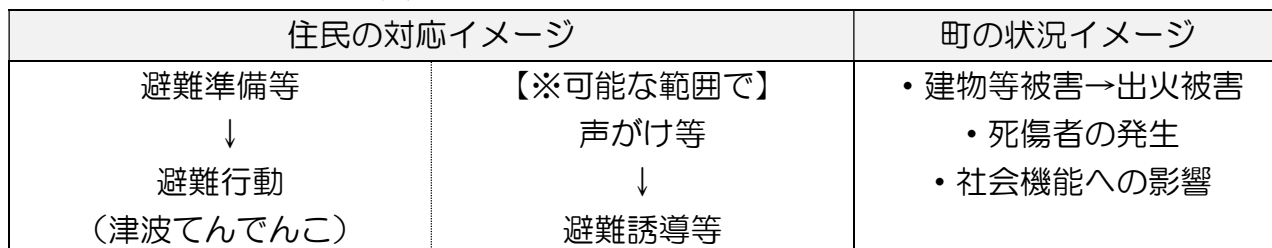
●地震発生直後～5分程度



地震発生直後、建物の内外問わず身の安全を確保することが重要。

その後、津波発生の可能性があるため、揺れが収まったら情報収集に努め、避難の準備等を速やかに行う事が大切。

●5～15分程度（津波襲来想定時）



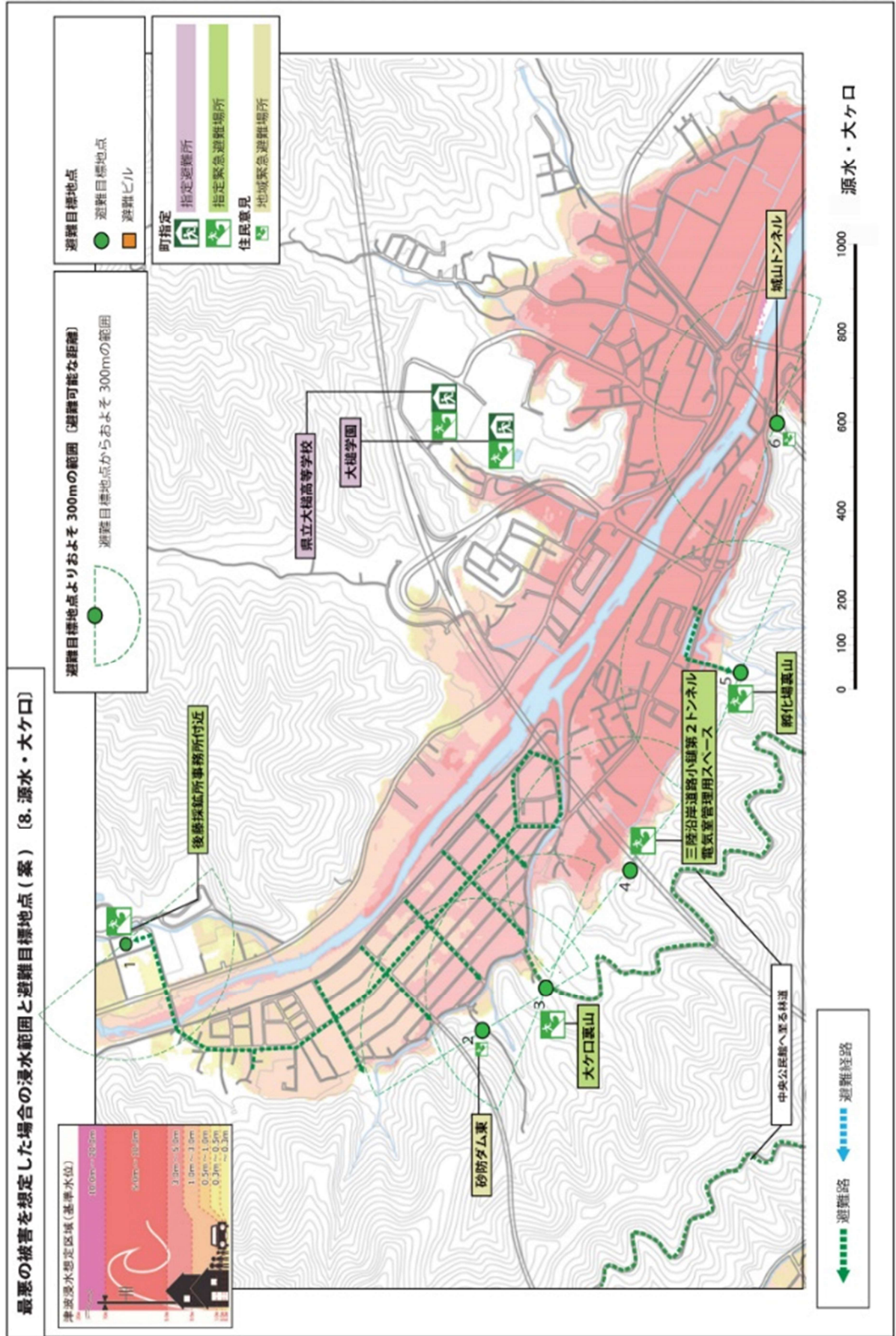
源水地区内の指定緊急避難場所 (※)

①三陸沿岸道路小鍬第2トンネル電気室管理用スペース

②孵化場裏山

(※) 指定緊急避難場所：災害の危険から命を守るため一時的に避難する場所です。
 (“避難所”とは異なります)

＜地震・津波編マップ（大槌町津波避難計画 源水・大ケ口地区）＞



(2) 大雨編

大雨は台風の進路などから、災害のピークを予測することができます。

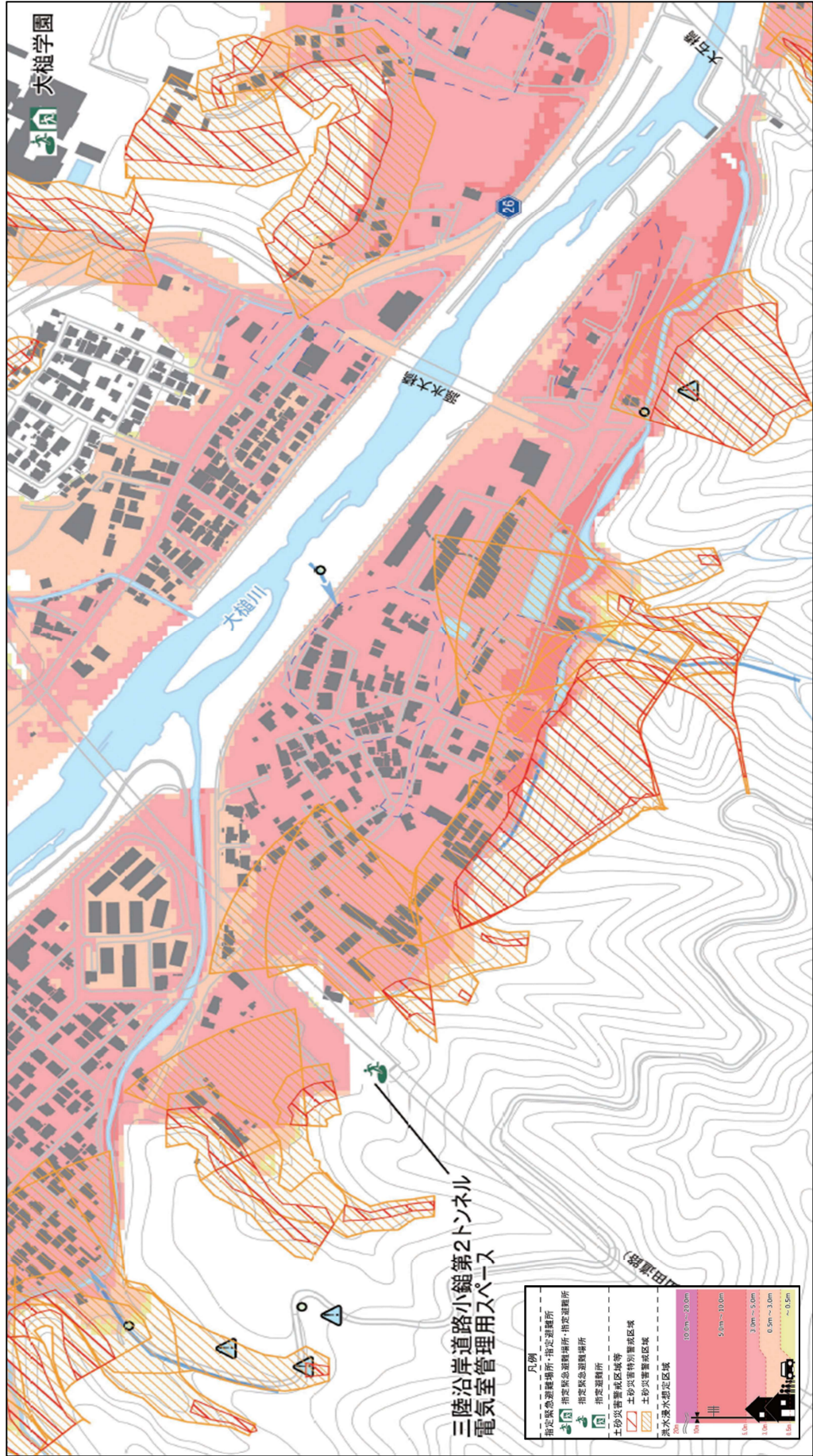
ピークを迎える前に情報収集を行い、早めの避難行動を心掛けましょう。

警戒レベル	防災気象情報	避難情報	取るべき行動
1	早期注意情報 (警報級の可能性)	早期注意情報 (今後気象状況悪化 のおそれあり)	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報等の収集 非常持ち出し品の確認 避難先の確認
2	気象注意報(大雨・ 洪水・高潮など)	注意報(大雨・洪水・ 高潮など)	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報等の収集 ハザードマップの確認 避難先の確保
3	気象警報(大雨・洪 水など)	高齢者等避難	高齢者など避難に時間を有 する方の避難行動開始
4	土砂災害警戒情報	避難指示	速やかに避難
～ここまでは「避難」が完了していること！～			
5	大雨特別警報	緊急安全確保	直ちに身の安全を確保

大雨時は台風の進路など気象情報を確認し、
「立退き避難」の方法を検討しましょう。



＜大雨編マップ（大槌町防災ハザードマップ「大ケロ・源水地域」）＞



4. 日頃からの備え（事前の対策について）

災害は必ず起こります。災害時に困ることが無いように事前に対策を取っておくことが非常に重要となります。

（1）ハザードマップの確認

緊急時ではなく平常時に確認し、災害時に困らないよう備える。



（2）備蓄品、非常持ち出し品の確認

ライフラインの断絶や避難所等での生活に備え、予め用意する。



（3）避難訓練への参加

地区内の避難場所及び避難場所までに要する時間を確認するため、避難訓練に積極的に参加する。



（4）自宅の家具等転倒落下対策

家具等の転倒による怪我のリスクを回避するため、店頭落下対策を講じる。



（5）ご近所付き合い、顔の見える関係性（※）

災害時に共に協力し合い、支え合う時に頼りになるご近所さんと、自治会行事（お茶っこの会、草刈り清掃活動等）への参加などを通じ、顔の見える関係性を構築する。



（※）ご近所付き合い、顔の見える関係性の構築は、地域コミュニティの創出及び活性化に非常に大切なことであると共に、災害時にも協力し助け合うことに繋がっていきます。

普段、なかなか関わる時間が持てない方々も、自治会行事等を通じて、地区住民同士で顔の見える関係を築くことができます。

源水自治会では次のような活動を通じて、住民交流、地域の活性化及び美化活動に取り組んでいます。

5. 自治会活動

【地域の草刈り活動】

夏季到来時やお祭り前などに、地域の草刈り活動を実施しています。
毎回、多くの地区住民に参加していただき、地域の美化に努めています。



【お茶っこの会】

ご年配の方を中心に、引きこもり防止や交流の機会を増やすため、開催しています。



【源水チクチク会】

週2回のペースで行われる手芸サロンです。作品は町民文化祭などで展示しています。



【地震・津波避難訓練】

毎年11月、町の地震・津波避難訓練に合わせて、地区内の指定緊急避難場所への避難訓練を実施しています。



短期開催イベント【防災まち歩きスタンプラリー】

令和5年の夏、地区内の危険な箇所や避難場所までの距離など、実際に歩いてゲーム感覚で地区の防災について学ぶ自治会主催の独自イベントを開催しました。



こうした取組みが、いざという時の命を守る行動や助け合いに繋がります。

おわりに

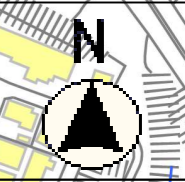
一人も犠牲者を出さないためにも、日頃から地区行事などを通して、顔の見える関係性を構築し、いざというときに助け合う住み良い地域づくりを共に目指しましょう。



源水地区防災計画

【資料編】

源水自治会 班配置図



大ケロー一丁目町営住宅自治会

10班

8班

7班

11班

9班

6班

12班

4班

3班

5班

2班

県営屋敷前アパート自治会

第16地割

【指定緊急避難場所】
三陸沿岸道路小釜第2トンネル電気室管理用スペース

13班

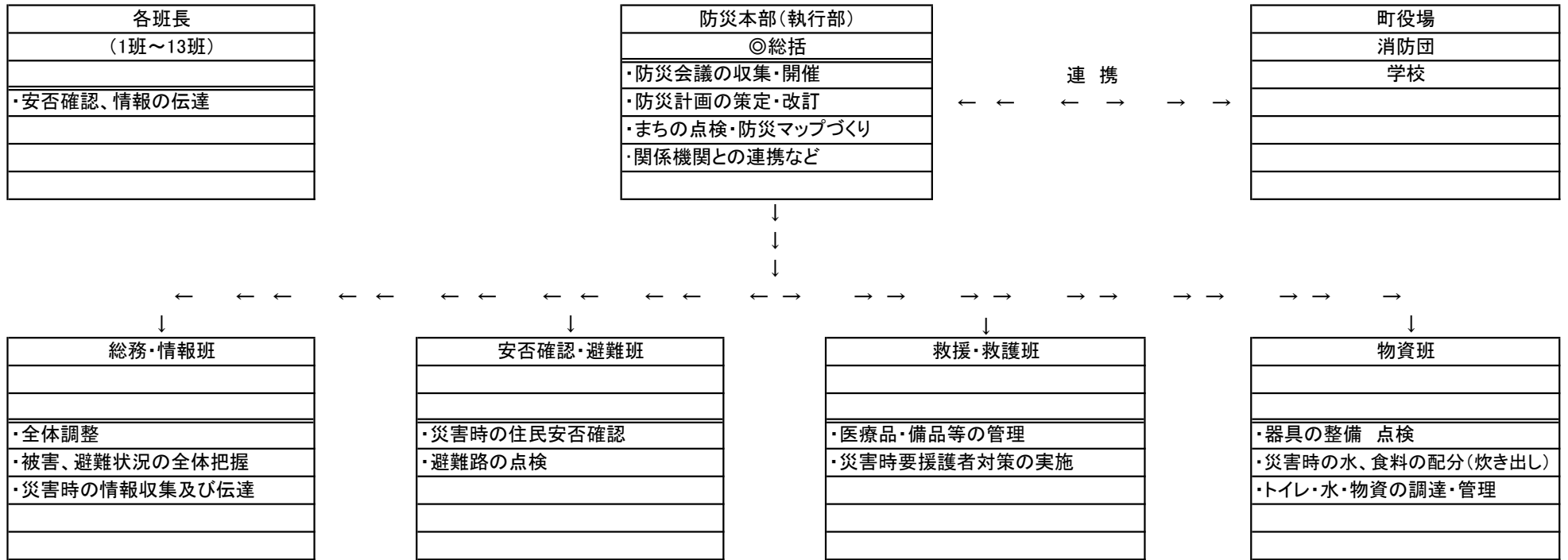
第14地割

【指定緊急避難場所】
弊化場裏山

1班



源水自治会組織図



各班	作業等
リーダー①	協力して救出・救護活動
リーダー②	要配慮者の避難支援活動
リーダー③	物資班の補助活動

〔指定緊急避難場所〕 三陸沿岸道路小槌第2トンネル電気室管理用スペース
防災備蓄倉庫物品一覧表

〔指定緊急避難場所〕 三陸沿岸道路小槌第2トンネル電気室管理用スペース 防災備蓄倉庫物品一覧表					発行月			作成元
					令和5年12月時点			大槌町（防災対策課）
区分	品名	仕様	期限	数量	単位	容量	計	管理
食糧	保存水	胎内高原の水（500ml×24本）	2026/8/31	5	箱	24	120本	大槌町（防災対策課）
寝具	毛布	アルミ超圧縮10枚／箱		10	箱	10	100枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	救急箱	組織用		1	箱	1	1箱	大槌町（防災対策課）
衛生品	救急セット	2～4名用ポータタイプ		1	個	1	1個	大槌町（防災対策課）
衛生品	生理用品	64枚／パック		4	パック	64	256枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	おしりふき	乳児用30枚／パック		4	パック	30	120枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	乳幼児用おむつ	新生児36枚／パック		1	パック	36	36枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	乳幼児用おむつ	Mサイズ68枚／パック		1	パック	68	68枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	乳幼児用おむつ	Bigサイズ42枚／パック		1	パック	42	42枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	高齢者用おむつ	Mサイズ30枚／パック		1	パック	30	30枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	高齢者用おむつ	Lサイズ26枚／パック		1	パック	26	26枚	大槌町（防災対策課）
衛生品	簡易トイレセット	折畳式簡易トイレ、トイレテント		2	セット	1	2セット	大槌町（防災対策課）
衛生品	車椅子対応マンホールトイレ	マンホールトイレ、床、マルチルーム（緑色カバー）		1	セット	1	1セット	大槌町（防災対策課）
衛生品	トイレトーパー	12ロール又は箱詰		2	パック	12	24ロール	大槌町（防災対策課）
衛生品	便袋	薬剤付便袋（100枚／箱）		5	箱	100	500袋	大槌町（防災対策課）
照明	電池式ランタン	トイレ移動用当、単1乾電池3本付きランタン		5	台	1	5台	大槌町（防災対策課）
照明	バルーンライト	バルーンライト、アタッシュケース付き		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
燃料	ライター	ガスマッチエコ2（チャッカマンタイプ12本入り）		1	箱	12	12本	大槌町（防災対策課）
燃料	ガソリン缶詰	発電機用ガソリン1ℓ4缶入り		1	箱	4	4リットル	大槌町（防災対策課）
機器	コードリール	全天候型コードリール30m		2	台	1	2台	大槌町（防災対策課）
機器	コード付タップ	3口5m		1	個	1	1個	大槌町（防災対策課）
機器	小型発電機	インバーター発電機（エンジンオイル注入済）ホンダ		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
機器	ラジオ	FM／AMソニー製ラジオ、電池・ACアダプタ付		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
暖房	反射式ストーブ	反射式灯油ストーブ		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
連絡網	停電対応電話機	災害特設公衆電話		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
連絡網	IP電話	920MHz無線電話一式（※停電時使用不可）		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
その他	折畳式リヤカー	折畳式リヤカー		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
その他	担架	四つ折り担架		1	台	1	1台	大槌町（防災対策課）
その他	哺乳瓶	240ml容器5本入り		1	箱	5	5本	大槌町（防災対策課）